

スノーミックスフラワー 播き方・育て方

雪印種苗(株) 千葉研究農場

立 花 正



清里高原

1 はじめに

各種のイベントを彩る草花として、小面積についてはプランター等に栽植されたポット苗草花、広い面積については種子による草花の緑化が採用されている例が多々見受けられます。また、近年は転作田を利用した『コスモス祭り』『ヒマワリ祭り』が開催される例も増え、多くの人たちの目を楽しませています。

そのような中で、当社で取り組んでいます各種草花種子の混播セット『スノーミックスフラワー』の利用が適すると思われる場面も多いことから、改めて『スノーミックスフラワー』の特徴、栽培方法等について記載したいと思います。

2 スノーミックスフラワーの種類

スノーミックスフラワーの栽培試験は主に北海道研究農場（北海道夕張郡長沼町）、輪厚試験地（北海道北広島市）、千葉研究農場（千葉県稲毛区）の3場所で実施しており、その地域の気象環境にあった草花を使用したスノーミックスフラワーを商品化しています（表1、2）。

3 スノーミックスフラワーの利用場面毎の使い分け

スノーミックスフラワーには大きく分けて‘1年草のミックス’と‘1年草と宿根草のミックス’の2タイプがあります。1年のみの利用なのか、2年目以降も利用するのか、という鑑賞期間や、鑑賞する位置（視点）と栽培する場所の距離によって使い分けて

ください。

鑑賞する位置（視点）と栽培する場所が近く、毎年奇麗にしておく必要がある場合には、開花数が多く、毎年更新（播き直し）することから同様な草花が鑑賞できる‘1年草のミックス’が適します。一方、鑑賞する位置（視点）と栽培する場所が遠く、また、毎年更新ができない場合には‘1年草と宿根草のミックス’の利用が有効です。このような場面では、ある程度雑草との共生を許容する気持ちが必要です。

4 スノーミックスフラワーの播き方

播種方法には条播（スジ播き）、散播（バラ播き）の2種類があり、その中間的な帯条播（帯内にバ

表1 北海道向けスノーミックスフラワー

商 品 名	開花期 (月)	播種期 (月)	草丈 (cm)	使用草種
スノー・レインボー	6～10	4～7	30～80	宿根草+1年草
レインボーカーペット	6～10	4～7	15～40	宿根草+1年草
カントリーロード	6～10	4～8	30～60	宿根草+1年草
ファンタジー	6～10	4～6	20～40	1年草
エレガンス	6～10	4～6	30～60	1年草
コスモス・スーパーグラデーション	6～10	4～6	50～120	1年草

表2 府県向けスノーミックスフラワー

商 品 名	開花期 (月)	播種期 (月)	草丈 (cm)	使用草種
トールタイプ	4～10	3～6・9～10	60～120	宿根草+1年草
ロアタイプ	4～10	3～6・9～10	30～60	宿根草+1年草
ハイランドタイプ	4～10	3～6・9～10	40～70	宿根草+1年草
ポピュラータイプ	4～10	3～6・9～10	60～120	宿根草+1年草
カーペットタイプ	4～10	3～6・9～10	20～40	宿根草+1年草
春物語 エレガンス	4～6	9～10	40～80	1年草のみ
春物語 ファンタジー	4～6	9～10	20～40	1年草のみ
春物語 スタンダード	4～6	9～10	40～80	1年草のみ
夏物語 エレガンス	6～10	5～7	60～80	1年草のみ
夏物語 ファンタジー	6～10	5～7	20～40	1年草のみ
コスモス物語(3タイプ)	6～10	5～7	60～140	1年草のみ



写真1 夏物語「エレガンス」



写真2 牛舎の環境美化

表3 コスモス、ヒマワリ等に使用できる除草剤の主な特性

商品名	使用量 (/10a)	対象雑草
トレファノサイド 乳剤	200~300cc	メヒシバ、エノコログサ、ノビエ等の1年生雑草、アカザ、スベリヒユ等の1年生広葉雑草 アブラナ科、キク科には効果はない。
トレファノサイド 粒剤2.5	2~4 kg	同上
ゴーゴーサン乳剤 30	200~400cc	メヒシバ、エノコログサ、ノビエ等の1年生雑草、アカザ、スベリヒユ等の1年生広葉雑草 キク科の一部ノボロギク等、ツユクサには効果はない。

※上記の除草剤は全て土壌処理剤です。

ラ播き)を加えると、3つの方法があるといえます。

管理作業の中で一番重要なポイントとなる除草を容易にするためには、条播が最も適した播種方法といえます。しかし、大面積を条播する場合はシードプランターのような機械を使用した作業が効率的ですが、特殊な機械が必要になります。また、ミックスフラワーは大小様々の種子がミックスされていることから、播種時にシードプランター内で種子が分離する危険性もあり、花の片寄りにつながりますので注意して下さい。

散播、帯条播は条播の場合と比較して、草花の中の除草作業が難しいという欠点がありますが、ミックスフラワーの各種の草花を均一に播種、開花させることが可能です。散播の場合の雑草の混入を少なくするために、事前に定期的な中耕作業等によって、播種床の雑草量を少なくしておくことが必須であり、また、ラウンドアップ等の除草剤を上手に利用することによっても、雑草の発生を少なくすることも可能です。

1) 除草剤の利用

昨年の本紙で紹介した『茨城県美野里町の景観作物への取り組み』(第45巻・第12号, 1997年)の中で、コスモスにトレファノサイド、ゴーゴーサン(除草剤名, 土壌処理剤)を使用した例を記載しています。

コスモスやヒマワリには除草剤を使用する例が多く見受けられます(表3)。ミックスフラワーでも応用できるケースもありますが、ミックスフラワーに混合されている草花の中には、発芽が抑制される種類もありますので、その使用時には注意が必要です。

2) 覆土

覆土は速やかに、かつ、ムラなく発芽を揃えるための必須作業です。

シードプランターを使用した条播の場合、一連の作業として覆土が可能です。散播、帯条播の場合には播種作業とは別の作業となります。具体的には小面積であればコマダやレーキを利用して表層の土壌と混和します。しかし、広大な面積ではそのような作業は困難ですので、一例としてトラクターで2~3 cm程度と浅くロータリーをかけるか、PTOをOFFの状態でもロータリーを土壌表層に接する程度におろし、トラクターが前進することによってロータリーを自然に回転させて土壌と混和させます。トラクター等による作業体系を組むことによって、広大な面積でも効率的に作業をすることができます。

覆土で注意しなければならないことは、覆土厚が深くならないようにする事です。

一般に覆土厚は種子の直径の3倍程度が適していると言われ、草花の種子は非常に小さい種子が



写真3 夏物語「ファンタジー」

多いことから、土壌表層と種子の混和程度の覆土で十分です。コスモス、ヒマワリのように大きな種子以外は、3 cm以上の覆土厚では明らかに発芽率が低下しますので注意します。

3) 鎮圧

覆土と同様に重要な作業となりますが、土壌の水分条件やローラーの有無によっては作業ができない場合もあります。可能な限り鎮圧することが望ましいのですが、覆土がきちんに行え、播種後の降雨が期待できる場合には、省略も可能です。

4) 散水

土壌の乾燥が激しい時に播種を行った場合、発芽を速やかにするために散水することは有効な手段です。ただし、散水を行った場合には、途中で種子を乾燥させないように発芽が揃うまでは定期的に実施します。

5 スノーミックスフラワーの育て方

- 1) **除草**：除草剤を使用しても状況によっては生育初期で雑草が発生し、草花と競合する場合がありますので、その場合には中耕除草や手取り除草を行います。しかし、播種面積が大きい場合には、草花の生育を大きく阻害する場合は除いて、ある程度の雑草の発生は許容するくらいの気持ちが必要です。
- 2) **追肥**：土壌条件によっては養分不足から生育の悪い場所も発生することもあり、その場合は若干の追肥も検討します。多量の施肥は、その後の倒伏や雑草の生育を助長することにもつながる場合がありますから、少量（窒素成分で2～3 kg/10 a）づつ追肥します。
- 3) **刈取り**：宿根草が混播されているスノーミ

ックスフラワーを使用した場合、翌春の宿根草の生育を良好にするために、当年の開花がほぼ終了した時点（11月頃）に地上部を5～10 cmの高さで刈取ります。

6 その他

『茨城県美野里町の景観作物への取り組み』のように、ミックスフラワーや単草種を水田転作田に利用した場面が増えています。

転作田で使用する草種やミックスの種類は、1年単位で更新がなされることからコスモス、ヒマワリ等のように1年生の草花や当社ミックスフラワー『夏物語』『春物語』等のような1年生のミックスの利用が考えられます。

水田転作田で草花を播種する場合の留意点としては以下の2点です。

①**排水対策**：過湿による根腐れなどの生育障害が心配されるため、過湿になりやすい水田では播種床を高畦にし、排水溝を掘るなどの対策が必要です。

②**鎮圧**：播種時期の降雨によって鎮圧ができない場合が多いことから、前述したように播種後にロータリーやドライブハロー等を利用して覆土をします。

7 おわりに

今回改めて『スノーミックスフラワー』の種類とその使い方、そして栽培の仕方についてご紹介しましたが、『スノーミックスフラワー』を含め、種子から造成する草花の利用場面は、ポット苗による緑化に比較して、大きな面積を安価にできるというメリットがあり、今後も使用される場面は増える傾向にあります。

今回の内容を一部でも参考にしていただき、『スノーミックスフラワー』を上手に利用し、『みんなが花と緑を楽しむ気持ち』になり、より親しみをもっていただけるような場面を演出できれば幸いです。